

8. 近畿（地域別調査機関：リそな総合研究所株式会社）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計動向関連 (近畿)	◎	コンビニ（店員）	・外国人の経営者が近隣で増えており、その会社で働く外国人の従業員も増えている。観光客だけでなく、多くの外国人による生活の拠点になりつつある。
	◎	乗用車販売店（支店長）	・物価は確実に上がっているが、投資信託や株価の動きは良い。また、新N I S Aの利回りも商品によっては10%を上回っているため、来年は更に良くなることが予想される。
	○	商店街（代表者）	・人出が増え、売上も良くなってきた。1月もこの調子が続けば景気は良くなる。
	○	一般小売店〔化粧品〕（経営者）	・フレグランス関連の売上シェアが、各店舗で10%から15%に伸びている。今後も好調が予想されるなか、2月から4月のギフトシーズンは大きな伸びが期待される。また、インバウンドが集まる地域では需要の伸びも期待できるため、緩やかな増加傾向が続く。
	○	一般小売店〔呉服〕（店員）	・呉服を販売しているが、これから3～4月は卒業式や入学式があるため、着物の購入が増えると期待している。
	○	一般小売店〔菓子〕（営業担当）	・年明けから良いスタートが切れることを期待したい。
	○	百貨店（サービス担当）	・年始営業の傾向が変化するなかでも、例年どおりの集客が期待されるほか、今後も新ショップの开店効果や新規催事の導入などにより、前年の実績を確保できそうである。
	○	百貨店（外商担当）	・政府によるビザの緩和で、中国からの旅行者の増加が予想される。米国大統領が就任し、円安の加速が見込まれることも、インバウンド売上が増加する要因となる。
	○	百貨店（宣伝担当）	・インバウンド、国内客共に、来街者の動きが堅調である。来客数も前年比でプラスを維持しているため、売上の増加が期待され、販売体制の整備と商材の確保を進めている。
	○	百貨店（売場マネージャー）	・新年を迎えるなかで、消費意欲の上昇が見込まれる。ただし、光熱費やガソリン価格の上昇といった要因による家計の圧迫が、景気の悪化リスクになると予想される。
	○	スーパー（企画担当）	・競合店が出店した店舗では売上の悪化が予想されたが、年末商戦は前年比で1割弱の影響にとどまり、全店ベースでは前年の売上を上回った。野菜価格は上昇したものの、年末の必需品でもあり、買い控えられることなく購入がみられる。キャベツやきのこと類も同様に、販売点数は減っているが、単価の上昇で売上は維持できている。
	○	スーパー（企画）	・2025年以降も賃金増加の流れは続く予想されるため、景気の改善が続く。
	○	コンビニ（経営者）	・来客数は大きく変わらないと予想されるが、各商品の値上げラッシュが控えており、客単価の上昇が見込まれる。
	○	コンビニ（経営者）	・今後は、欧米からのインバウンドの比率が約20%に増えると予想される。それに伴い、クレーンゲームのアミューズメントコーナーを設けることで、売上が約10%増える見込みである。
	○	コンビニ（店員）	・工事中であった高速道路が開通し、来客数が少し増えてきた。このままどんどん増えることはないものの、工事中はう回していた客が戻ってくることを期待している。
	○	家電量販店（経営者）	・補助金効果により、リフォームの引き合いが増えると期待している。
	○	家電量販店（店員）	・引っ越しや新生活シーズンに突入し、来客数が底上げされるため、少し良くなると予想される。
	○	家電量販店（人事担当）	・県外への就職や進学が戻り、新生活に必要な家電の購入が期待される。
	○	家電量販店（企画担当）	・住宅省エネ2025キャンペーンの概要が決まり、エアコンと内窓、設備機器のセット提案がしやすくなるため、販売の追い風になることは間違いない。
	○	乗用車販売店（経営者）	・新車の販売が好調であり、車検台数も増えている。
○	その他専門店〔ドラッグストア〕（店員）	・年も変わり、季節も変わるため、新商品の販売増への期待が高まる。特にメイク化粧品関連の商品は、楽しみにしている客も多いため、売上の増加が期待される。	
○	その他飲食〔ファーストフード〕（店員）	・海外からの旅行者が多くなり、来客数や客単価が上向いている。	

○	観光型旅館（経営者）	・前年に設備投資を行った成果が出ている。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・インバウンドの動きは依然として好調で、売上の前年比はプラスとなりそうである。ただし、国内客による高額商品への需要は足踏み状態であるほか、レストランも全体的には好調であるが、宿泊に伴う朝食以外は伸び悩んでいる。
○	都市型ホテル（客室担当）	・ボーナス支給のタイミングなどで、客が動くと思われる。
○	都市型ホテル（総務担当）	・大阪・関西万博の開催まで約3か月となり、関連施設の完成が近づくとともに、関係者の利用が期待できる。また、開幕後は国内外からの来場者による宿泊需要が見込まれる。
○	タクシー運転手	・今後もインバウンド効果や、大阪・関西万博などで世間が騒がしくなるため、景気はやや良くなる。ただし、タクシーの利用をぜいたくと考える消費者が増えている点では、先行きは明るくない。
○	通信会社（社員）	・例年よりも学割施策が早くスタートし、これから新生活シーズンを迎えるため、やや良くなる。
○	その他レジャー施設〔飲食・物販系滞在型施設〕（企画担当）	・徐々に冬の寒い気候となることで、冬のスポーツを楽しむ動きが増える。また、円安傾向が続くことで、インバウンド需要が堅調に推移することが予想される。
○	その他住宅〔展示場〕（従業員）	・建築資材価格や人件費はいまだ高止まりの状況であるが、モデルハウスの成約数は僅かながら増加傾向にある。消費マインド自体もやや回復傾向にあると考えられる。
□	一般小売店〔鮮魚〕（営業担当）	・先行きの予約受注がやや少なくなっている。
□	一般小売店〔衣服〕（経営者）	・景気が上向き要素は見当たらず、数か月先も余り変化はないか、悪くなる可能性がある。年明けからどのような推移となるか、注視するしかない。
□	一般小売店〔野菜〕（店長）	・今後も変わる要素は少ないため、大きな変化はない。
□	百貨店（企画担当）	・為替と株価の推移次第であるが、このままの状態が続けば、春節の時期までは現在のよう動きが続くと予想される。
□	百貨店（企画担当）	・ここ数か月の動きをみると、各種製品の値上げもあり、今後も買い控えが続くことが予想される。
□	百貨店（販促担当）	・高額品の売行きやインバウンド需要に関しては、堅調な推移が予想される。一方、衣食住の需要は気候が1番の変動要素であり、春物商材への切替え時期を見極めて、冬物商材の処分計画を立てることが重要である。また、ギフト需要の高まる時期でもあるため、商品展開の強化により、堅調な需要の取り込みも進めていく。
□	百貨店（マネージャー）	・春のお祝いシーズンのギフト需要などは、堅調に推移すると予想される。また、春には食品フロアの改装を予定しており、改装前にはセールを実施する予定である。
□	百貨店（販売推進担当）	・春の賃上げの上昇幅に左右される。上昇幅が小さければ、一気に消費が冷え込む可能性もある。
□	百貨店（マネージャー）	・ここ数か月から1年は、インバウンドの動きが来街や購買のプラス材料となったが、直近はその動きが落ち着きつつあり、今後は余り大きな改善は見込めない。一方、中国人客の来街はまだ増える可能性があり、今後を大きく左右する要素となる。
□	百貨店（売場マネージャー）	・年末にかけて売上、来客数共に増えているが、年明けの状況が読みにくい。特に、原材料価格の高騰や水道・光熱費の値上げにより、店頭売上は買い控えなどの懸念材料が残る。一方、インバウンド需要ではラグジュアリー関連が好調なほか、外商売上も金製品などの資産価値の高い商品が好調であるなど、百貨店市場を取り巻く環境には期待できる。
□	百貨店（管理担当）	・インバウンド需要も売上のけん引役となるには力不足で、一進一退の状況が続くと予想される。
□	百貨店（外商担当）	・経済状況や為替動向、世界情勢などの外的要因に大きな変化がない限り、現状維持が続く。富裕層市場の動きについては、高級時計や特選婦人服などのブランドごとに明暗が分かれている。
□	百貨店（商品担当）	・物価の上昇や実質賃金の減少、国内外の政情不安など、不確定要素が多い。

<input type="checkbox"/>	百貨店 (マネージャー)	・年明けも大きな流れは変わらず、値上げの動きが続くなかで、国内の中間層は時間や場所、場面を考えた、メリハリのある選択消費が続くと予想される。一方、インバウンド消費は中国からの訪日が増えることで、一定の好調が続く見込みである。
<input type="checkbox"/>	百貨店 (商品担当)	・外商売上の比率が高い高額品では、株価の先行きが不透明なこともあり、購買時期を見極めようとする客が多い。また、年始の米国大統領の就任による影響次第で、購買心理の変動が予想される。
<input type="checkbox"/>	スーパー (経営者)	・消費税の撤廃といった大きな動きがなければ、全体の景気が良くなることはない。
<input type="checkbox"/>	スーパー (店長)	・効率の良い買物やコストパフォーマンスが注目されるなか、価格競争からいかに脱却するかが問われる。
<input type="checkbox"/>	スーパー (店長)	・物価の上昇により、特に衣料品に大きな影響が出ている。
<input type="checkbox"/>	スーパー (店長)	・物価の上昇が景気回復の妨げになっている。消費者の収入が増加しなければ、景気回復の可能性は低い。
<input type="checkbox"/>	スーパー (企画担当)	・現状の来客数の動きが続くと予想される。
<input type="checkbox"/>	スーパー (経理担当)	・クリスマスや年末商戦は活況であるが、年明け以降はガソリンを始めとする値上げラッシュが予想され、一転して節約ムードが強まる見込みである。これに加え、関西は首都圏からのスーパーの進出が続いており、価格競争の激化や体力勝負の展開が予想される。
<input type="checkbox"/>	スーパー (販売促進担当)	・目立ったプラス材料があるわけではないものの、年末年始もレジャー料金が上昇したほか、インフルエンザの流行などで在宅率も高止まりするため、しばらくは現在の傾向が続くと予想される。
<input type="checkbox"/>	スーパー (企画)	・関東の競合スーパーによる出店があったが、今のところは売上などに大きな影響はみられない。直近の好調な動きが、今後2、3か月は続くと予想される。
<input type="checkbox"/>	スーパー (開発担当)	・政府の景気対策が具体的に決まらないなか、各方面の物価の上昇もあり、景気が良くなることはない。
<input type="checkbox"/>	スーパー (社員)	・節約志向が高まる傾向は、今後も続くと予想される。年末から来年にかけて、販売促進策などを積極的に行い、消費喚起を進めていきたい。
<input type="checkbox"/>	コンビニ (経営者)	・ガソリン代も上がり、外出する動きは少なくなるが、来年は景気の回復を期待したい。
<input type="checkbox"/>	コンビニ (店長)	・現在の傾向がしばらく続くと予想される。働き手不足の傾向も進んでいるため、人件費の上昇が値上げによる利益の増加を上回ることになれば、経営的にも苦しくなる。
<input type="checkbox"/>	コンビニ (店員)	・年明けからの商品価格の上昇に伴い、客の買い控えが心配される。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店 (店長)	・価格の上昇がまだ続くとの報道もあるなか、手放して景気回復が期待できる要素はない。インフルエンザの感染拡大にも注意が必要である。
<input type="checkbox"/>	家電量販店 (営業担当)	・今の傾向が続くかどうかは、競合先の動き次第である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (経営者)	・個人消費の動きが徐々に弱くなっている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (販売担当)	・物価の上昇などで、景気が良くなるとは考えられない。高額な買物でもあるため、購入が先延ばしされている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (販売担当)	・年明けも現状の動きが続く可能性が高いが、可処分所得が増えれば全体の改善につながるため、少しずつでも雰囲気は良くなることを期待している。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (役員)	・日本では電気自動車の浸透が当初の予定どおりに進んでおらず、大きな変革の波に乗っていない。また、米国大統領の交代により、世界経済の先行きも不透明となっている。車両価格が上昇しているのは悪くない傾向であるが、大きな施策がないなかで、良い材料が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店 (営業担当)	・市場が冷え込んでおり、改善策もみえないため、今後も厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [宝石] (経営者)	・食料品の値上げが年明け以降も続くため、厳しい状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [食品] (経営者)	・原価の上昇によって販売価格が上がり、販売数量が前年よりも落ちているため、良い状態ではない。

<input type="checkbox"/>	その他専門店 [ガソリンスタンド] (経理担当)	・現状は、物価の上昇や賃上げなどによる景気への影響がみられないため、しばらくは景況感に変化はない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [宝飾品] (販売担当)	・円安が止まらないなか、今後も円安傾向が続くと予想の下、資産価値を考えた金製品の購入を意識する客もみられる。
<input type="checkbox"/>	その他専門店 [医薬品] (管理担当)	・本格的な冬となり、感冒薬などの医薬品や衛生用品の売上は増加が続く一方、年末商戦が落ち着くことで、食品や日用雑貨などの生活必需品のほか、化粧品、化粧雑貨などは大きな増加が見込めない。また、食品や生活必需品は値上げの影響で客単価は上昇しても、買上点数は減少することが予想される。
<input type="checkbox"/>	その他小売 [ショッピングセンター] (総括)	・インバウンド以外の消費が落ち着き、ハレの日といったモチベーション需要がなくなっている。
<input type="checkbox"/>	その他小売 [インターネット通販] (オペレーター)	・様々な感染症の流行や、花粉の季節の到来でマスクの需要が増えるため、今後もやや良い状態が続く。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン (企画)	・単価上昇の動きは、来年の春以降は鈍くなるのが予想される。国内旅行の需要が盛り上がり欠けることも含めて、今後の業績は楽観できない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン (企画)	・販売量が大きく変わる要素は見当たらず、現状維持が予想される。ただし、材料費や人件費は依然として高騰が続いているため、収益は厳しい状況が続く。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン (店主)	・消費者の変化への対応が遅れており、対応の仕方も分からない。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル (経営者)	・来年1月以降の先行予約も好調である。ただし、4月以降の大阪・関西万博関連の動きはまだ余りないため、今後の盛り上がり期待したい。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル (経営者)	・不安定な政治や世界的な紛争などへの不安感が、経済に大きな影響を及ぼしている。平和で安定した経済状態が続かない限り、厳しい状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル (客室担当)	・大阪・関西万博の開幕を控え、どのような動きになるのかは予想が難しい。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル (管理担当)	・秋の行楽シーズンと比べると、オフシーズンの冬場は国内客の動きが鈍化するため、インバウンドの間際予約による売上の確保に期待している。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル (管理担当)	・景気の良くなる兆しがみられない。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店 (店長)	・例年、年始は一時的に活発な動きとなるが、今年も年始だけの好調にとどまる。まだ物価の上昇が続くと予想されるため、景気の回復は難しい。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店 (支店長)	・客の意見として、良くなる材料が見当たらないという声が多い。年収の壁が引き上げられるとのニュースはあるが、実際の効果が出るまでには時間が掛かるため、現時点で消費マインドを好転させる効果はない。
<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・消費者には節約志向がみられるため、大きくは変わらない。
<input type="checkbox"/>	観光名所 (企画担当)	・来場者の増加は止まりつつあり、今後も同じような状況が続くと予想される。
<input type="checkbox"/>	遊園地 (経営者)	・目下、消費を刺激するような施策が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	ゴルフ場 (支配人)	・今後の景気は季節要因に左右されるが、今月の予約状況を考慮すると、良くも悪くもなく、大きな変化はないと予想される。
<input type="checkbox"/>	競艇場 (職員)	・年末のSG競走は、前年よりも売上がかなり増えた。年始の開催分も全国的に好調な売上が見込まれるなど、年始以降は高水準の売上が維持できそうである。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー施設 [イベントホール] (職員)	・イベントの開催は順調であるが、収支をみると必要経費が増加傾向にあり、利益が増える状況ではない。
<input type="checkbox"/>	その他レジャー施設 [球場] (経理担当)	・3月にはプロ野球の公式戦のほか、多くのコンサートや子供向けのイベントも予定されているため、例年並みの集客を期待している。
<input type="checkbox"/>	美容室 (店員)	・3か月後の予約も安定して入っているため、大きな変化はない。

□	その他サービス [マッサージ] (スタッフ)	・アロママッサージで服を脱ぐため、寒い時期には来客数が減少する。
□	その他住宅 [住宅設備] (営業担当)	・年末年始の稼働日数の少なさから、年明けの売上が減るのは明らかである。少ない営業日に業務のし寄せが集中し、1日当たりの仕事量が増えることで多忙となる。年収の壁の議論も肩透かしに終わりそうななか、国民の生活の実態に向き合うことを求めたい。
□	その他住宅 [情報誌] (編集者)	・新築物件のコスト上昇は、更なる継続が見込まれる。
▲	一般小売店 [時計] (経営者)	・将来的な見通しを考えると、暗いなかを手探りで進むような感覚がある。身の回りや客の様子は決して明るくなく、余裕のある人と余裕のない人がはっきりと分かれており、先行きは楽観できない。
▲	一般小売店 [事務用品] (経営者)	・大阪・関西万博の開催が近づき、もう少し景気が上向く雰囲気になると予想していたが、良くなる気がしない。
▲	百貨店 (売場主任)	・インバウンド需要の追い風が大きいため、米国大統領の就任で過度な円高が進むようなことがあれば、業績に悪影響が出ると予想される。
▲	百貨店 (広報担当)	・1月は冬のクリアランスセール時期であるが、夏も含めて勢いは年々低下しているため、12月の勢いを持続することは難しい。
▲	スーパー (店員)	・価格がまだ上がりそうであるため、当面は厳しい状況となる。
▲	スーパー (企画)	・食料品の単価が上がっており、当面は低下する要因が見当たらないため、購入量の減少や低額品への需要のシフトが予想される。
▲	コンビニ (店員)	・長期休暇もない時期となるため、通常の動きに戻る。
▲	衣料品専門店 (店員)	・需要の閑散期に入るため、景気は悪化する。
▲	家電量販店 (店員)	・11月と12月は前年割れで、ボーナス支給の影響も乏しい状況であった。今後も物価の上昇やガソリン代の値上げなどで、買い控えが増える見込みである。
▲	高級レストラン (スタッフ)	・例年どおり、年始以降は客足の減少が予想される。
▲	一般レストラン (経営者)	・賃金が上がっていることは間違いないが、飲食店の使い方の変化により、外食が減る傾向となる。また、今後はガソリン代の補助が終了し、更なる物価の上昇が予想される。簡単に商品の値上げはできないが、値上げを検討する必要があるなど、ますます厳しい状況となる。
▲	一般レストラン (経営者)	・インフルエンザや風邪の流行のほか、確定申告に行く人も増えるため、来客数が伸びない。
▲	観光型旅館 (団体役員)	・例年のことであるが、年始の祝日や成人の日の3連休を除き、1月、2月が閑散期となる状況は変わらない。
▲	都市型ホテル (フロント)	・1月は団体を中心にインバウンドの入込が少なく、国内客の動きも鈍化している。ただし、2月以降の予約は順調に入っている。
▲	都市型ホテル (客室担当)	・市場が閑散期に入ると、海外需要による販売価格の上昇にブレーキが掛かり、低価格での販売にシフトする施設が増えるため、高単価の維持が難しくなる。
▲	旅行代理店 (役員)	・受注件数は引き続き低迷が続く。円ドル相場も円安傾向が続くことで、海外旅行の価格や需要への影響が予想される。
▲	通信会社 (経営者)	・円安の進行による物価の上昇が懸念される。
▲	通信会社 (営業担当)	・固定電話の番号ポータビリティ制度が変わるため、客の動きが活発になると予想される。競合が多い業種のため、客が他社に少し流れる可能性もある。
▲	通信会社 (役員)	・12月26日の電気通信事業法の改正が、販売に影響すると予想される。
▲	テーマパーク (職員)	・現在のような厳しい経済情勢にあって、増税の動きが否定できない状況では、何も期待できない。
▲	競輪場 (職員)	・年明けから更なる値上げが予定されているが、それに収入の増加が追いついていない。さらに、米国の大統領が交代することで、経済がどう変化するかにも左右される。
▲	その他レジャー [スポーツ施設] (業務担当)	・通常どおり営業している施設では、利用者数が前年を上回っているところもあるが、売上全体は前年比で80%前後にとどまっている。
▲	その他サービス [学習塾] (スタッフ)	・年末前に休みがちな生徒が出てきたため、そのまま退会につながる可能性がある。

	▲	住宅販売会社（経営者）	・客は所得の半分程度しか自由に使えず、将来の展望が開けないため、購入意欲が下がっている。
	▲	住宅販売会社（従業員）	・新築分譲マンションの販売価格が、実需層の購入可能な水準を超えており、販売が鈍化する物件の増加が予想される。
	▲	住宅販売会社（総務担当）	・今後ますます資材価格が上がるなか、販売価格に転嫁すれば受注量に悪影響が出る。
	▲	その他住宅投資の動向を把握できる者〔不動産仲介〕（経営者）	・不動産の取引件数が減少しているほか、企業の倒産件数も増加傾向にある。
	×	一般小売店〔花〕（店員）	・物価の上昇が続くことで、客の購買意欲の低下が続くと予想される。
	×	衣料品専門店（経営者）	・ガソリン代などの値上げが年末年始の生活を襲っており、心理的な要因でも景気がより一層冷え込む。
	×	衣料品専門店（経営者）	・食料品などの価格が上がっているため、年配客は安心して服を買えない。
	×	家電量販店（店員）	・景気回復の兆しがなく、この先も厳しい状況は変わらない。さらに、今以上に悪くなることで、経済の低迷につながることも予想される。
	×	家電量販店（店員）	・補助金などで限られた客層の購買は増えても、価格の高騰が続くなかで、他社と差別化を進めながらの契約の獲得は頭打ちとなりつつある。
	×	乗用車販売店（経営者）	・薄利での販売がいつまで続くか不透明である。メーカー統合の話もあるが、いつ利益を生むようになるのかは大きな問題である。
	×	住関連専門店（店長）	・今年は欧州の取引先による価格の引上げが頻繁に行われた。この傾向は今後も変わらず、当店も春頃に販売価格の値上げを検討している。欧州の方がインフレの動きが大きいいため、対応が追い付かない。
	×	その他飲食〔ジャズバー〕（店員）	・物価上昇の影響で、来客数がかなり減っている。
企業 動向 関連 (近畿)	◎	木材木製品製造業（経営者）	・円安の進行で、輸入業者は厳しい環境にあるが、米国大統領の就任に期待している。冬は注文が増える時期であるため、受注の増加も予想される。
	◎	輸送用機械器具製造業（経営者）	・取扱商品の需要期に入るため、全体的に良くなる。
	○	出版・印刷・同関連産業（企画営業担当）	・大阪・関西万博関連の案件の問合せや、受注が続くことが予想されるため、今後も好調な状態が続く。
	○	プラスチック製品製造業（経営者）	・異業種からの問合せが増えている。従来取引先からも様々な内容の問合せが入るなど、新たな動きが出始めている。
	○	建設業（営業担当）	・作業の自動化や効率化など、人手不足を補う策を講じているが、どこまで業況が回復するかは不明である。
	○	輸送業（経営者）	・来年1月から始まる予定の新規案件が5月に延期となった。ただし、取引先によれば、蛍光灯の生産終了でLED化の工事が多くなるため、輸送量が少し増える見込みである。
	□	食料品製造業（従業員）	・来年は世界情勢も大きく動くことが予想される。経済が良くなる可能性も、悪くなる可能性もあり、どちらに変化しても対応できる体制が必要となる。
	□	食料品製造業（営業担当）	・今後もまだ物価は上がるため、消費量が増えることはない。
	□	パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	・医薬品や食品関連を除き、低調な動きとなっている。
	□	化学工業（管理担当）	・取引先ごとの業況がまだら模様であるため、景気の先行きは不透明である。
	□	窯業・土石製品製造業（管理担当）	・物価の上昇や円安の進行による悪影響はあるが、各企業は実質賃金の引上げを意識し、来年の春闘も前向きなベースアップが期待できそうである。それに伴い、2～3か月先の景気も一進一退の状況となる。
	□	金属製品製造業（経営者）	・建築土木関連では、人手不足による工事の遅れなどで、荷動きが悪くなっている。自動車関連、建築土木関連共に、全体的に荷動きが悪くなっている。
	□	金属製品製造業（営業担当）	・米国大統領の就任などで不透明感が高まり、景気の先行きが見通しにくくなっている。
□	一般機械器具製造業（経営者）	・大型案件の成約を期待しているが、受注までには長い時間を要するため、ここ数か月は低調な業況が続く。	

	□	一般機械器具製造業（設計担当）	・政策の動向に左右されるが、大きな変化はないと予想される。
	□	電気機械器具製造業（経理担当）	・各業界関係者からの情報は、大きな変化はないという点で、ほぼ一致している。
	□	電気機械器具製造業（営業担当）	・受注量が少なく、予定した案件も延期となっている。
	□	電気機械器具製造業（宣伝担当）	・1ドル150円を超える円安基調は続いており、物価の上昇に歯止めがかかるとの心配はない。
	□	電気機械器具製造業（営業担当）	・来年も値上げラッシュが続くそうであり、どうかしてほしい。
	□	建設業（経営者）	・直近のやや上向きの状況が続くと予想される。軽微な改善にとどまる理由は、人材不足や協力企業の不足といった、内部事情による部分が大きい。
	□	建設業（経営者）	・働き方改革の影響で、人員配置も厳しくなっている。工期については、発注者には現状に応じた柔軟な対応をお願いしたい。
	□	輸送業（営業担当）	・値下げをしない限り、以前のように売れない。
	□	輸送業（商品管理担当）	・例年1月、2月は売上が低迷するため、今年も同様の傾向となる。
	□	金融業（営業担当）	・大阪・関西万博の特需の恩恵を受ける企業は限られており、景気の回復にはもう少し時間が掛かる。
	□	広告代理店（営業担当）	・年度末までは今の状況が続く見通しであり、12月になってその兆しが出てきている。
	□	経営コンサルタント	・季節変動的に、12月よりも良くなることはない。
	□	司法書士	・変化につながる要素もないため、現状維持となる。
	□	その他サービス〔自動車修理〕（経営者）	・年末の駆け込み需要による慌ただしさがなくなっている。
	□	その他サービス業〔店舗開発〕（従業員）	・年末年始はイベント消費もあって、一定の消費の増加が見込まれるが、年始からは本格的に物価上昇の影響を受ける。さらに、インフルエンザなどの感染拡大も気になるところである。
	□	その他非製造業〔機械器具卸〕（経営者）	・物品の動きが減少しており、今後も増えることはない。
	▲	繊維工業（総務担当）	・靴下用の輸入原料価格が、為替要因によって高騰する可能性がある。その場合は、利幅の減少などの影響が考えられる。
	▲	化学工業（企画担当）	・食品の最需要期を迎えるが、例年ほどの伸びがみられないため、今後は低迷期に入る。
	▲	その他製造業〔履物〕（団体職員）	・食品関係の継続的な値上げに加え、ガソリンも1リットルが180円を超える状況では、消費者の購買意欲が盛り上がることはない。
	▲	建設業（経営者）	・年明け以降の値上げの情報が飛び交っており、住宅への投資はますます減少することが懸念される。
	▲	不動産業（営業担当）	・アパレルや物販店舗の撤退が続くなど、今後はますます店舗の閉鎖が続く。空き店舗の増加で、商店街やアーケード街の活性化が進まないため、景気は悪くなる。
	×	化学工業（経営者）	・月間の受注額が再び大幅に落ち込み始めており、今後は景気の悪化が予想される。
	×	輸送業（営業担当）	・お歳暮の荷物は前年よりも大幅に減ったが、それ以上に人手不足が厳しいため、結果として赤字が増えている。
	×	通信業（管理担当）	・年末商戦では正月向けの商品が売れているが、物価の上昇による買い控えで、今後は景気が更に冷え込む。
	×	金融業〔投資運用業〕（代表）	・経済の負の連鎖を止めるリーダーシップが求められる。負の連鎖が止まらなければ、経済の再生は不可能である。
	×	その他非製造業〔電気業〕（営業担当）	・十分な物価対策と景気対策が実施されていない。
雇用 関連 (近畿)	◎	—	—
	○	人材派遣会社（役員）	・例年、求職者の動きが活性化する時期であるほか、足元も求人数の多い状況が続いている。
	○	人材派遣会社（管理担当）	・年が明けると、年度末に向けて求人数が増えると予想される。
	○	人材派遣会社（管理担当）	・大阪・関西万博の終了までは徐々に良くなると予想される。
	○	民間職業紹介機関（職員）	・大阪・関西万博の開催に向けた、関連求人の増加が見込まれる。

○	学校〔大学〕（就職担当）	・物価の上昇は続くが、消費の増加が期待できる。
○	その他雇用の動向を把握できる者	・減少傾向であった求人数に、下げ止まりの兆しがみられる。
□	人材派遣会社（営業担当）	・求職者の高齢化に伴い、働き方の多様化を求める求職者の意識と、企業による求人内容の乖離が拡大している。この点が解消されない限り、労働力の増加にはつながらず、経済は活性化しない。
□	人材派遣会社（支店長）	・駆け込み需要に期待したいが、今のところは緩慢な動きにとどまる。
□	人材派遣会社（営業担当）	・賃金の引上げが求められるものの、企業の営業利益や生産性の改善がなければ、働く人に早期に還元できるとは考えられない。
□	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・所得や税金に関する問題がようやく国会で議論されるようになり、変化の兆しがみられる。ただし、すぐに効果が出るものではないため、2～3か月では変わらない。
□	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・この先も、関西の地元企業によるプロモーションの動きは続くことが予想される。
□	職業安定所（職員）	・10月の新規求職者数は前年比で減少となった。転職エージェントなどの民間サイトを利用するケースも増えている。
□	職業安定所（職員）	・年度替わりに向けて人の動きが活発になるが、今のところは大きく変動する要素はないため、当面の状況は変わらない。
□	職業安定所（職員）	・ここ数か月の求人の動きをみても、前年と大きく変わることなく推移しており、その他の状況にも特段の変化はみられない。
□	職業安定所（職員）	・原材料価格や人件費の上昇などの影響で、利益の上がない求人企業の声をよく耳にする。景気が回復している状況はみられないなか、今後は海外情勢の変化も注視する必要がある。
□	民間職業紹介機関（営業担当）	・大阪・関西万博関連の求人も一段落し、求人数全体は2～3か月前と大きな変化がない。
□	学校〔大学〕（就職担当）	・業界によっては人手不足の状況が続くが、景気の大きな変化はないと予想される。
□	学校〔大学〕（就職担当）	・待遇の改善を検討しているとの情報はあがるが、実際に改善されるケースはまだ少ない。
▲	*	*
×	アウトソーシング企業（社員）	・新年度に向けて退職者が出るものの、人員補充のめどが立っていない。保育園給食も、こども園などに移行すると同時に委託業者に代わり、雇用の継続も怪しまれる状況では、求人への応募は期待できない。